令和８年度 第２回 新宿区住宅まちづくり審議会専門部会
主な委員意見及び専門部会長意見

項番	主な委員意見	部会長意見
1	障害特性や程度に応じて、入居時や入居後の支援を検討すべき。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
2	居住サポート住宅をはじめ、住宅・福祉の分野で、入居時だけではなく入居後の支援に対応すべき。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
3	各基本目標と施策について、どのプレイヤーと連携するのかわかるように記載するとわかりやすくなる。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
4	介護保険事業計画、障害福祉計画等について、計画に位置付けを記載してほしい。	関連計画との連携について骨子素案に反映する。 （骨子素案1、39ページ）
5	単身世帯の課題がコミュニティ不足に偏っているが、単身世帯の課題が全て網羅できているのか。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
6	地域別の課題や施策等について、住宅マスタープランに記載すべき。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
7	ごみ屋敷について、支援する主体や実行体制を明確にすべき。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。 （骨子素案28ページ）
8	ごみ屋敷問題と孤立問題は密接に関連している。区内のリソースを活かしてアウトリーチするやり方について盛り込んでほしい。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
9	計画の実現にむけては、プレイヤーだけではなく、どういう方にで実現していくのか、全体のデザインや手段を記載すべき。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
10	章構成が分かりにくいため、第４章・第５章の統合および第6章・第7章の位置付けを再整理した方が良い。	骨子素案の章構成について修正する。 （骨子素案目次）
11	第１章のタイトル「等」は不要 第６章は根拠法が異なる。計画冒頭で第６章の位置づけを整理すべき（もしくは個別施策編とする）。 第６章と第７章の順番を入れ替える。	
12	外国人コミュニティをプレイヤーに位置付けて、地域の中での共生を目指していくことについて検討してほしい。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
13	コミュニティ離れに対してどう対応していくのか。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
14	基本方針2の「地域コミュニティを主体とした」という表現は考える余地がある。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
15	防災に比べて防犯の記載が弱い。防犯設計や防犯まちづくりなど、防犯対策に関する記載について検討してほしい。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
16	全体的に文章量が多い。施策の章に記載されている課題については、第３章と重複するため削除してはどうか。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
17	「路上生活者」ではなくホームレスネス等の現代的な視点で整理すべき。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。

令和８年度 第２回 新宿区住宅まちづくり審議会専門部会
主な委員意見及び専門部会長意見

項番	主な委員意見	部会長意見
18	「平穏な住環境」には民泊に関する記述がなされている。良い民泊は増やしたいのか、完全になくしたいのか、記載を検討してほしい。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
19	家賃助成制度の見直しの方向性について分かりやすく記載してほしい。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。
20	トー横キッズ、DV被害者など居場所がない方に対する支援について、少し記載できるとよい。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画本編における記載・反映に向けて継続検討とする。